

当協会が実施してきたプレハブ住宅コーディネーター(PHC)資格認定講習会の受講申込をされた方*へ

*対象は1990年度から2024年度までの期間中

一般社団法人 プレハブ建築協会

受講申込者情報を他の会員会社へ誤送信したことについてのお詫びとご報告

平素より当協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、当協会が会員会社職員を対象に実施するPHC資格認定講習会の運営の過程で、一部の会員会社に非表示の状態で他の会員会社の受講申込者情報が含まれた電子ファイルを誤送信したことが判明しました。

誤送信した受講申込者の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、経緯をご報告いたします。

本件の経緯の概要は以下のとおりです。

- ① 誤送信した先は、本講習会を運営する教育実施委員会（当協会内に設置）に所属する会員会社9社（委員として参画している担当者及び本講習会窓口担当者の各2名）で、送信先の会員会社からの連絡で2025年6月20日に誤送信が判明いたしました。誤送信した受講申込者情報の項目は、所属会社名、氏名、性別、生年月日、勤務地の都道府県名、職種、経験期間1年以上、社員コード、入社年月日、職場のメールアドレス、職場の電話番号、点数、合否、認定日、認定の有効期限です。なお、受講申込者の受講された年度等によっては、前記項目全てが誤送信した受講申込者情報に含まれるものではありません。（誤送信した受講申込者情報の項目については、末尾の問合せ窓口までご連絡ください。）
- ② 誤送信したことが判明した後、送信した会員会社全9社に電子ファイルの抹消を依頼して、全ての会員会社で、全て抹消されたことが7月7日までに確認できました。）
- ③ 以上の経緯を、本協会から、誤送信した本講習会受講申込者情報に関する会員会社全てに、2025年7月8日までにお詫びとご説明を行なっています。
- ④ 誤送信先の全ての会員会社で、電子ファイルの保存・複製・添付再送信などの拡散がなかつたこと、同ファイルに含まれる他の会員会社の受講申込者情報を、実際にモニター上で閲覧したのは、本講習会を運営する教育実施委員会に所属する会員会社7社の担当者15名で、いずれも委員として参画している担当者、本講習会窓口担当者及び受講者の調整等を行う人事部署担当者に限られていることが、7月25日までに確認できました。
- ⑤ 受講申込者情報を誤送信した受講申込者の皆様への本通知について、関係する関係会員会社全てにご説明し、11月10日までにご了解いただきました。

経緯の概要は以上です。本件の経緯は、法令に基づき個人情報保護委員会に報告しています。

また、再発防止策として、本講習会システムで会員各社が自社の受講申込者情報を閲覧・出力する運用へ全面移行することとし、認定の有効期限を経過した受講申込者情報の削除などを実施します。

なお、上記④のとおり本件で誤送信した受講申込者情報の電子ファイルは、協会の調査により委員として参画している担当者、本講習会窓口担当者及び受講者の調整等を行う人事部署担当者に限定されるもので、既に全て削除され、保存・複製・添付再送信などの拡散がされていないことが確認できました。現時点で二次被害のおそれはないものと考えておりますが、ご報告に時間を要しましたことを重ねてお詫びし、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ窓口

ご不明な点があれば、下記までお問い合わせください。受講申込時に所属していた会員会社へのお問い合わせはお控えいただきますようお願い申し上げます。

プレハブ建築協会事務局教務部 Email : phc-support@purekyo.or.jp